



発行日：2010年8月10日

発行者：船場地区HOPEゾーン協議会

編集長：藤原久恵(協議会理事)

会員制度を改正しました。

船場地区HOPEゾーン協議会では、船場ならではの魅力を活かしたまちなみづくりをめざして、活動に参加・協力・支援いただける仲間を募集しています。より自主性の高い、継続的な協議会活動をめざし、無料のメール会員「登録会員」に加え、活動賛助金となる年会費を納入いただく「賛助会員」制度を設ける等、会員制度の改定を行いました(第3回総会にて承認)。船場のまちなみづくりに興味がある!応援するよ!という方、ぜひお申込みください。

※協議会規約や会員制度についての詳細な規定等は、協議会ホームページ(アドレス)でご確認いただけます。申込にあたって、ご一読ください。

登録会員

- 無料
- 登録いただいたメールアドレスに協議会活動情報(協議会NEWSの発行情報やイベントの案内など)をお送りします。

賛助会員

- 年度毎に活動賛助金1口(1,000円)以上を会費として納入
- メールまたは郵送(どちらかを選択)で協議会活動情報(協議会NEWSの発行情報やイベントの案内など)をお送りします。
- 協議会が所有する船場のまちなみに関する資料等を原則、無料で貸出します。
- 5口(5,000円)以上の会費を納入いただくと「特別賛助会員」になることができます。
- 特別賛助会員になると、協議会ホームページへの会員情報の掲載等が可能となります。

申込み方法

- 随時受け付けています。 ■登録会員・賛助会員ともに、個人・企業・団体等のいずれでもお申込みいただけます。
- 申込方法：申込用紙①に必要事項を記入し、メール・FAX・郵送で提出ください②。
- 賛助会員にお申込みの場合は、合わせて会費を納入ください③。会費納入が確認された時点で申込手続き完了となります。
- ①申込用紙 協議会ホームページ(semba-hope.main.jp)からダウンロードもしくは、下記HOPEゾーン協議会事務局にてお渡ししております。
- ②提出先 ●メール info@semba-hope.main.jp ●FAX 06-6231-6970 ●郵送 〒541-0045 大阪市中央区道修町2-1-8 船場地区HOPEゾーン協議会事務局 別所(少彦名神社)宛
いずれの場合も、件名(郵送の場合は封筒表面)に「HOPE会員申込」と記載してください。
- ③会費納入方法(賛助会員にお申込みの方のみ) 振込または現金書留で納入ください。
①郵便局窓口からの振込(窓口に備え付けの振込用紙「払込取扱票(青色)」を利用)
口座番号：00990-7-322005 口座名：船場ホープ 通信欄に「会費」とご記入ください
②インターネットやATMからの振込
銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900 店番：099
預金種目：当座 店名：〇九九店(ゼロ キュウ キュウ 店) 口座番号：0322005
③現金書留での納入
提出先②に記載する「協議会事務局」宛に送付ください。
いずれの場合も、振込手数料、郵送料につきましては、ご本人様の負担とさせていただきます。

船場地区HOPEゾーン協議会

第3回総会 平成22年6月7日(月) 大阪産業創造館にて開催

今回で3回目の開催となる総会には、約50名の方々のご出席くださいました。初参加の方もおられ、活動に賛同し、参加して下さる人々の輪が大きくなっていることを実感できる場となりました。議事に先立ち、大阪市の補助制度を利用し、船場のまちなみづくりに貢献いただいた3件の建物のオーナーの方々に感謝状を贈呈。会場から大きな拍手が沸き起こりました。議長の見事な手腕で、議事は順調に進行。今年度からの役員体制や新しい会員制度、平成22年度の活動内容・予算が承認されました。今年度もさらに活動の「輪」が大きくなっていくよう努力していきますので、ますますの応援どうぞよろしくをお願いします!

修景補助制度について

大阪市まちなみ修景補助制度とは?

船場地区のまちなみガイドライン「船場のまちなみ作法」で提案している、船場ならではの「花なりしたまちなみづくり」の実現に向けた大阪市のサポート策で、船場地区においては、

・近代建築の再生・活用に関する修景整備

・通・筋、エリアの個性を活かしたオープンスペースや建物の修景整備※

※現在、道修町通沿道のみで実施中

に取り組みの際に、一定の要件を満たせば、その工事費の一部を市が補助するというものです。この制度に「ちょっと興味がある」、「話が聞きたい」という方は、協議会役員までお気軽にご相談ください!
今年度も近代建築等の修景整備について、ご希望の声があがっています。7月からは、旧小西家住宅の修景工事が始まりました。完成は12月(予定)。

具体的な補助対象や補助金の限度額等については、
大阪市都市整備局まちづくり事業企画担当
Tel.06-6208-9222 まで

協議会HPに船場の近代建築マップが登場しました!!

昨年から協議会の様々な活動を紹介してきた協議会ホームページに、新しいコンテンツがアップされていること、ご存知ですか?その名も「まちなみみどころmap」。第一弾は、「船場の顔とも言える「近代建築編」です。かわいイビクト(建物を絵図にしたもの)やミニ解説も掲載!! 今後いろいろなテーマで、船場の魅力情報を発信する、楽しいマップを追加していく予定です。協議会の活動も3年目を迎え、ブログなども今まで以上に充実させていきます。ぜひご注目下さい!

▶ semba-hope.main.jp

船場の魅力・協議会の活動を様々な「カタチ」でお伝えしています。

カタチ その ①

協議会特製クリアファイル(2枚組)

エコバッグに引き続き、協議会活動PRグッズ第2弾「協議会特製クリアファイル(2枚組)」が堂々完成!現在、「賛助会員(年会費必要)」にお申込みいただいた方にプレゼントしています。船場の素敵な建物たちがデザインされた、カッコいいファイルです。ファイルを手に入れたあなた、7件の建物、全部わかりましたか?



カタチ その ② 船場の戦後ビルMAP

戦後ビルとは・・・戦後復興期から高度経済成長期、1950～1970年代に建てられた「戦後の建築」のこと。一見、シンプルな外観ですが、よく見てみると細部には遊び心や手づくりの跡、現代では出せない風合いや個性が光っています。「近代建築に続く、船場の魅力を発掘しよう!」と、協議会・近代建築等部会メンバーが中心となって、船場の戦後ビル約600件を探索。最初は、半信半疑だったメンバーも、探索が進むにつれ、船場の新たなまちなみ資源「戦後ビル」の魅力と価値を実感し、すっかり戦後ビルのとりこに!多くの方々へ伝えたい!!という熱い気持ちで「船場の戦後ビルMAP」を作成しました。超マニアックな「戦後ビル」の解説や、お勤めのビル45件の写真入り解説など(やや自画自賛ではありますが)他では無い画期的な企画で、充実した内容となっています。さあ、マップを手に入れて、船場のまちなみの魅力を再発見してみてください!ご希望の方は、お近くの役員にお声がけください。1部100円(実費相当・活動賛助金として)でお渡ししています。



ええもん発見!!

ええもん発見!!

9

北浜四丁目 尚美堂 しょうびどう 北浜 4-1-4



尚美堂は明治33年に、現在地近く(今の三菱東京UFJ銀行付近)に創業。時計や貴金属、美術工芸品を取り扱う名店です。御堂筋に面し、歴史を感じさせながらも、明るく落ち着いた雰囲気を持たせています。「いいものを大切に」の大阪人の心を「いいものだけを薦めたい」の歴史ある専門店の心で受け止めておられます。奥には「時計修理承り所」があり、精通したスタッフが親切に対応してくれます。古いパンフレットには「陳列所は皆様のご研究の御場所としてご遠慮なくご利用して頂くことを心からお希望(おねがい)申して居ります。」とあります。その心が歴史を育んでいると思います。

ええもん発見!!

10

道修町三丁目 かんてきや要 かんてきやかね 道修町 3-3-4



お医者様のご自宅兼診療所で使用されていた、大正時代の建物をそのまま改装。目の前のかんてき(七輪)で海の幸を豪快に焼く「名物 貝鮮焼き」や、産地から直送される新鮮な天然鮮魚が自慢です。2名様用個室から最大45名様の大フロアまで個性豊かなお席をご用意しております。▶詳しくはお問い合わせ下さい 06-6223-0345 www.kantekiya.jp

今年度の主な協議会活動

さあ、いよいよ今年度の協議会活動が本格的にスタートします! 毎年恒例のイベントや各専門部会での取組み、情報発信・広報活動など、今年度もいろいろな活動を展開していく予定ですので、ご協力・ご参加をよろしくお願いいたします!

主なものを(ちょっとだけ)ご紹介

今年度もやります!! 恒例、秋の協議会イベント 船場「いま」むかし展 Vol.3 一平成22年11月22日(月)・23日(祝・火) 神農祭と同時開催—

大阪万博から40年、鶴見の花博から20年、上海万博も開催中・・・今年「やっば、万博やね!」ということで、今回の「いま」むかし展は、「船場博覧会～せんぼのまちからこんにちば～(仮称)」と題し、万博が開催された1950～1970年代に建てられたカクコイ「船場の戦後のビル」たちを主役に、船場のまちを愉しんでいただく企画を検討中。ご期待ください!! ※御鎮座230年を迎える道修町の神農さん(少彦名神社)記念企画も同時開催予定

専門部会活動

ガス燈などの歩道整備が完成間近となった船場の背骨・三休橋筋。三休橋筋部会では、沿道の方々のご参加・ご協力により検討を進めてきたまちなみづくりの方針「船場のまちなみ作法・三休橋筋編」のとりまとめをめざします。近代建築等部会・道修町部会では、具体的な修景(建物の外観等をまちなみにあわせていくこと)がひとつでも多く実現できるよう活動を進めていくとともに、新たなまちの魅力発見・情報発信に積極的に取り組んでいきます。

今後の活動状況は、協議会 NEWSや協議会ホームページを通して、できる限り迅速にみなさんにお伝えしていく予定です。お楽しみに!

船場地区HOPEゾーン協議会

平成22年7月22日現在

総会において、新たに池田氏を加えた計14名の役員が承認されました。その後、任期途中に、増山・吉岡氏が転任により退任され、後任の末澤・稲村氏の2名が役員会の同意を得て、役員に加わりました。

役員一覽

会長	大橋 達夫	集英連合振興町会 会長
副会長	木下 修二	愛日連合振興町会 会長
	橋本 英男	船場連合振興町会 会長
事務局長	別所 俊顕	少彦名神社 宮司、道修町資料保存会理事
会計	村橋 紗知	伏見ビル、ギャラリーもす
理事	池田 吉孝	高麗橋2丁目振興町会長
	稲村 栄一	大阪ガス(株) 近畿圏部長
	小西 哲夫	コニシ(株)取締役
	澤田 充	北船場くらぶ事務局
	宿谷 良一	㈱ヤラカス館 専務取締役
	末澤 昭宏	船場アメニティ・ソサエティ事務局
	日比 哲夫	船場げんきの会 副代表世話人
	藤原 久恵	汎愛連合振興町会 総務部長
	守田 宣昭	三休橋筋商業協同組合

■新役員より一言

池田吉孝 122年続く紳士服・制服製造卸の(株)池田商店社長。54歳。船場アートカフェの嘉名先生・高岡先生とともに「まちのコモンズ」をやっています。高麗橋2丁目の清掃活動も含め、船場と大阪を元気にするために活動しています。HOPEゾーンでも同じ思いで頑張りたいと思います。宜しく。

稲村栄一 ガスビルが竣工して77年間、地域の皆様に支えられて参りました。今後も船場地区の活性化に向けて微力ながら頑張っていく所存です。プライベートでは3年ほど前から街歩きや史跡探訪の楽しさに目覚め、暇を見つけてはあちこちを歩き回っています。これを機にあらためて船場の歴史や文化について勉強することも楽しみにしております。皆様のご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

末澤昭宏 りそな銀行大阪地域リージョナルオフィサー「銀行員ではありますが、ジェットコースターのような人生を楽しんでいます。行く先々で心掛けていることは、「この街を愛し、この街に暮らす人を愛する」ことです。よろしくお願ひいたします。」

船場地区HOPEゾーン事業

大阪の居住地イメージ・魅力を高める歴史的・文化的な雰囲気恵まれた地域において、地域で活躍する様々なメンバーから成る「協議会」を中心に、地域と行政が連携・協働してまちなみづくりに関わる活動を展開しながら、地域特性を活かした建物やオープンスペースの修景整備等、具体的なまちなみづくりに取り組んでいく事業。

●HOPEゾーン事業についてのお問い合わせ

大阪市都市整備局 まちづくり事業企画担当
Tel.06-6208-9222



船場地区HOPEゾーン事業対象エリア

[約126ha]

